

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成27年1月8日(2015.1.8)

【公開番号】特開2013-106681(P2013-106681A)
 【公開日】平成25年6月6日(2013.6.6)
 【年通号数】公開・登録公報2013-028
 【出願番号】特願2011-252333(P2011-252333)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月17日(2014.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種の絵柄を循環表示させる複数の循環表示手段と、
 前記各循環表示手段に前記絵柄の循環表示を開始させるべく操作される開始操作手段と

、
 前記開始操作手段の操作に基づいて役の抽選を行う抽選手段と、
 前記絵柄の循環表示を個別に停止させるべく操作される複数の停止操作手段と、
 前記開始操作手段の操作に基づいて前記絵柄の循環表示を開始させるとともに、前記停止操作手段の操作に基づいて対応する絵柄の循環表示を停止させるよう前記各循環表示手段を表示制御する表示制御手段と、

前記役の抽選結果が特別役当選であって、前記各循環表示手段の特定絵柄が予め定められた有効位置に停止して特別絵柄を形成した場合、特別特典を付与する特典付与手段と、

前記役の抽選結果が前記特別役当選である場合、前記特別絵柄を形成するまで前記特別役当選を留保記憶する留保手段と
 を備え、

前記特別役を複数有するとともに特別役毎に異なる特別絵柄を対応付けた遊技機において、

前記特別特典の遊技価値が異なる複数の特別役と、

前記複数の特別役のいずれかに当選していることに基づいて、前記各循環表示手段のうち少なくとも1つの循環表示手段を除く複数の循環表示手段が前記絵柄の循環表示を停止させた場合、そのときの停止結果が、当選している当選特別役と対応する当選特別絵柄の形成される可能性がなく、当選していない非当選特別役と対応する非当選特別絵柄の形成される可能性がある、非特定停止結果であるか否かを判断する停止結果判断手段と、

前記停止結果判断手段が前記非特定停止結果であると判断したことに基づく情報を複数の遊技回にわたって記憶可能な判断結果記憶手段と、

前記停止結果判断手段が前記非特定停止結果であると判断した場合、当該非特定停止結果と対応する非当選特別役に関わる非特定情報を前記判断結果記憶手段に記憶させる非特定情報設定手段と、

前記当選特別役と同一の遊技価値の特別特典が付与される非当選特別役以外の非当選特

別役に関わる非特定情報が全て前記判断結果記憶手段に記憶された場合、前記当選特別絵柄を示唆する当選特別絵柄示唆手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記特別特典のそれぞれに複数の特別役を対応付けたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記停止結果判断手段が前記非特定停止結果であると判断した場合、前記絵柄の循環表示を停止させていない循環表示手段が前記絵柄の循環表示を停止させるよりも前に、前記当選特別絵柄の形成される可能性がないことを示唆する示唆手段を備えたことを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の遊技機。